

2期目を迎えたSSH

校長挨拶

校長 戸塚泰聖

本校は、平成25年度～29年度の5年間、「スーパーサイエンスハイスクール（以下SSH）」として文部科学省から指定を受け、「科学技術の発展と普及に邁進する女性科学者としての基盤作り」を研究開発課題として、5年間の取組を行って参りました。その中で、広い視野をもち、主体的に課題の解決に取り組むことで、高い科学リテラシーを備えた生徒を育成する取組を行い、一定の成果をあげることができました。

その一方で、結論に対してその根拠を明確すること（批判的思考）や、自らの立ち位置やこれからの進む方向性を明確にすること（セルフマネジメント）に対して大きな課題があることがわかりました。

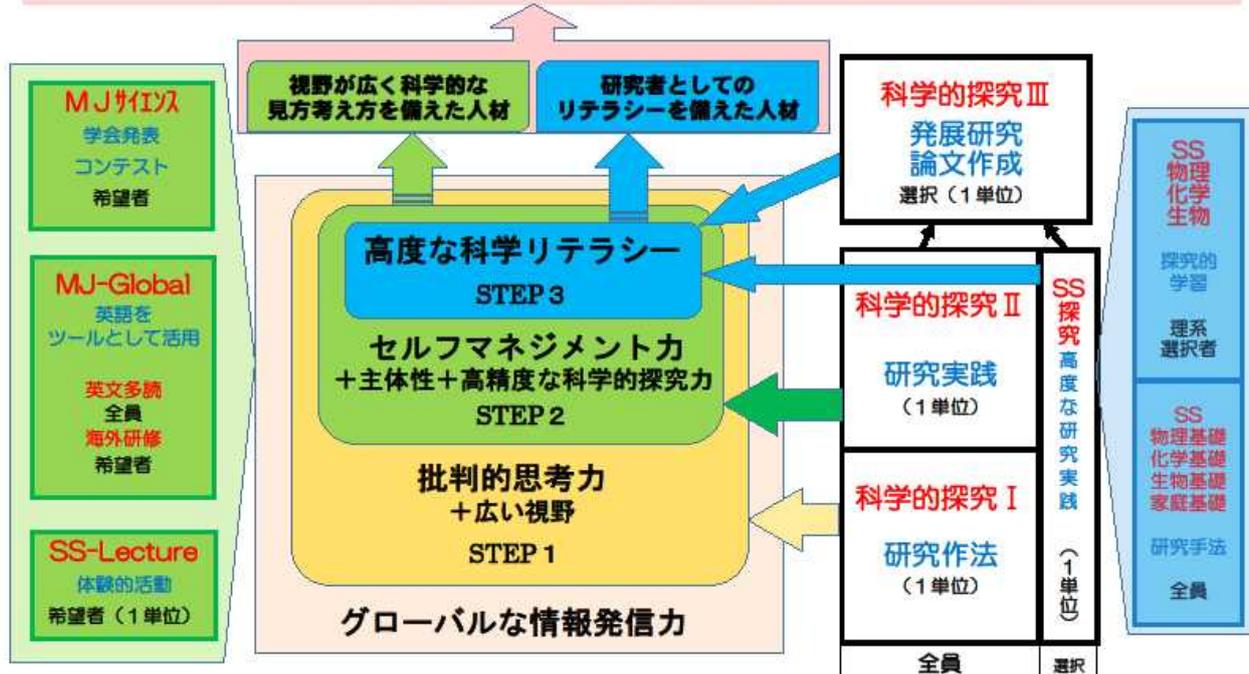
そこで、1期目の取組で明らかになった課題を解決する中で、科学的な見方や考え方を備え、グローバルに活躍できるリーダーを育成することを目標とし、「グローバル『サイエンス』リーダーとなり得る女性人材の育成」を研究開発課題に掲げ、今年度から平成34年度の5年間、SSH 2期目として指定を受け、新たな歩みを進めることとなりました。

今後は、1期目の取組の成果を引き継ぎつつ、解決すべき課題を一步ずつ解決していくことで、目指す生徒像の実現に向け、職員一同努力していく所存です。

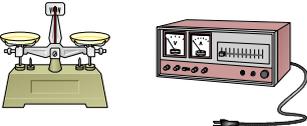
SSH 2期目の概要

平成30年度（第2期 第1年次） 群馬県立前橋女子高等学校 SSH実施概要

グローバル「サイエンス」リーダーとなり得る女性人材



本校のSSHは、課題研究を柱とし、
 その他さまざまな取組によって科学的な見方や考え方を深めます。

取組の種類	対象生徒／実施内容	
① 課題研究 科学的探究Ⅰ 科学的探究Ⅱ 科学的探究Ⅲ SS探究	科学的見方考え方・科学リテラシーを高める活動 1 学年全員 研究テーマ選択制（研究作法習得） 2 学年全員 研究テーマ任意設定（基礎的研究実践） 3 学年選択者 研究テーマ任意設定 1, 2 学年選択者 （高度な研究実践＋研究論文作成）	
② MJ - Global Graded Reading マレーシア・シンガポール研修	グローバルな情報発信のための活動 1, 2 学年全員 英語書物の段階的な速読と多読 1, 2 学年希望者 マレーシアの高校での研究発表やシンガポールの大学での研修	
③ SS-Lecture 	学問的視野を広げるための活動 1～3 学年希望者 ・講座：著名な科学者や技術者を招いての講演や演習 ・研修：さまざまな研究機関等での体験的な活動	
④ MJサイエンス 	科学的思考力を高めるための活動 1～3 学年希望者 ・科学の甲子園、各国際科学オリンピック等への出場 ・小中学生に向けての「サイエンス教室」の開催	
⑤ 「SS」を付した科目 SS物理基礎、SS生物基礎 SS化学基礎、SS家庭基礎 以上2学年までに全員 SS物理、SS化学、SS生物 以上2, 3学年選択者	1～3 学年全員、または選択者 ・探究的内容を重視した学習 ・教科・科目横断型の学習	



自然現象の原因追及

エネルギー・環境問題
 生活環境改善

お茶の水女子大学と高大接続協定を結んでいます。

本校、浦和第一女子、熊谷女子、川越女子、水戸第二、宇都宮女子の6つの女子高校が、平成26年10月に、お茶の水女子大学と「お茶の水女子大学高大接続協定」を締結し、年2回の課題研究研修会や課題研究発表会を実施しています。また、お茶の水女子大学の職員に、課題研究の継続的な指導を受け、その実績が認められると、同大学に進学してから、単位として認定されます。

【SSH指定女子高校課題研究発表会】

- ・期日：3月27日(火)
- ・会場：お茶の水女子大学
- ・参加：本校 35名（16発表）
 全体 6校、143名
 （66発表）

